



教会報

キリストのうちに一つになって、主の平和を広めよう



イエスのみ心 — 愛と希望の源 主任司祭 B.ノヴァク神父

6月は、カトリック教会においてイエスのみ心にささげられる月です。キリスト教の伝統と霊性に深く根ざしたこの信心は、私たち一人ひとりに注がれるキリストの限りない愛を思い起こさせてくれます。

イエスのみ心への信心の起源は、17世紀に聖マルガリタ・マリア・アラコックが受けた啓示にあります。イエスは、茨の冠に囲まれたご自身のみ心を彼女に示し、世の罪の償いのためにこの信心を広めるよう求められました。1675年、イエスは彼女にこう語られたと伝えられています。「見よ、この心がどれほど人々を愛してきたかを。疲れ果てるまで、何一つ惜しむことはなかった。」この出来事は、イエスのみ心への信心が広まる大きなきっかけとなり、その後、世界中へと急速に広がっていきました。

イエスのみ心は、人類に対する神の愛 — 完全

で、犠牲的で、無条件の愛 — を象徴しています。そのみ心は十字架の上で槍によって貫かれ、人々の救いのために恵みの泉を開かれました。私たちはイエスのみ心を崇敬することで、信仰の土台であるその深い愛をたたえるのです。

現代社会は、多くの人に不安や孤独、混乱をもたらしています。絶え間ない忙しさや人とのつながりの希薄さ、無関心の中で生きていると感じる人も少なくありません。だからこそ、イエスのみ心のメッセージは、今日においても大きな意味を持っています。キリストのみ心は、「すべての人は愛されており、誰一人として独りではない」ということを、私たちに思い起こさせてくれます。そして、愛とゆるし、互いへの尊敬に基づいた生き方を通して、神の愛に応えるよう、私たちに招いているのです。



キリスト者の生活における典礼の教育的機能(その3)

第2章

主任司祭 B. Nowak svd

信仰共同体生活を学ぶ場、および信仰と生活を総合する場としての典礼

典礼の教育的機能の最後のグループは、個人と共同体との関係、および信仰と日常生活の総合に関わるものです。典礼は、教会が単なる組織ではなく、共同体であるという現実を信徒に認識させます。典礼への積極的な参加を通して、信徒は教会における自分の居場所を発見し、他の信徒に対する責任を学びます。信仰は純粋に個人的な事柄ではなく、共同体的な側面を持つことを悟るのです。そして、信仰は私的な事柄だけにとどまら

ず、共同体的な次元を持つものであることを自覚するようになるのです。

また同時に、典礼は信仰と日常生活との総合を可能にします。典礼は、信仰の真理を道徳的原則および日常的な生活の中での行動と結びつけます。このことによって、キリスト教の信仰は現実から切り離された理論にとどまることなく、人間の生活全体に浸透していくのです。典礼において、信者は信仰の真理を学ぶだけでなく、それを祈り、

すなわち神との対話の話題とし、さらには生活の中で実践することで、それらをより深く身につけていくのです。強調すべきなのは、典礼が言葉、動作、歌、象徴を通して、人間に総合的に働きかけるという点です。典礼は一人ひとりの個人だけでなく共同体全体をも巻き込み、信仰が生きた体験となる空間を作り出します。

典礼が持つこれらの機能に共通するのは、総合性と共同体性です。典礼は、信者を教会と結びつけると同時に、その霊的生活と日常生活とを一つに結び合わせ、信仰と生活が調和した状態へと導きます。

*

典礼の教育的機能を、霊的かつ共同体的現実として考察する際には、それが決してニュートラルで、何の影響も与えない場で行われるものではないことに注目する必要があります。典礼は常に特別な空間、すなわち教会堂（聖堂という建物）の中で執り行われます。その建物自体が固有の意味を持ち、人間に影響を与えています。聖堂の構造、光、照明、さまざまな象徴、配置や装飾、そして芸術作品は、祈りを助けるだけでなく、その形態と美を通して信者を教育する環境を作り出します。したがって、聖なる空間そのものが提供する教育的な側面についての考察を最後に付け加えることにしたいと思います。

{ 5月3日(日)日曜学校 特別授業 }



5月3日、日曜学校では、担当のアナンシー助祭の故郷であるガーナについて学ぶ特別な時間を持ちました。

子どもたちは、ガーナの文化や暮らしについて学び、民族衣装に触れながら、現地の踊りも教えていただきました。昼食の時間には、司祭団や担当のシスターと一緒に和やかな交流のひとときを過ごしました。

午後には、ガーナのお菓子作りにも挑戦しました。子どもたちは異文化に親しみながら、楽しく学び、貴重な体験をすることができました。



{ 5月10日(日)10:15~10:30 マリア祭 }



青空の下、教会庭の聖母マリア像の前で、マリア祭が行われました。開祭の歌、祈りへの招きに続いて「聖マリアの連願」を唱えました。その後、日曜学校の子どもたちによるマリア様へ

の献花が行われ、皆で平和を願う祈りをささげました。母の日にあたり、私たちの母であるマリア様への感謝とともに、心を合わせて平和を祈る豊かな時間となりました。

{ 5月10日(日)13:30~ ベトナムコミュニティ Tháng Đức Mẹ }



午後からは、聖堂前に聖母マリア像をお迎えし、ベトナムコミュニティによる「Tháng Đức Mẹ (聖母月の祈り)」が行われました。歌に合わせて、祈りを込めた美しい踊りがささげられました。聖母マリア様への深い愛と信仰が感じられる、華やかなひとときとなりました。

{ 5月17日(日) フィリピンコミュニティ リビング・ロザリオ }



真夏のような日差しの下、教会前庭で、フィリピンコミュニティによるリビング・ロザリオが行われました。ベトナムや日本の信徒も一緒に輪になって、タガログ語、セブアノ語、ベトナム語、日本語、英語の5つ言語で祈りを捧げました。



{ 5月24日(日) 聖霊降臨のお祝い }



10時半のミサは国際ミサとしてささげられ、ミサ後には信徒会館大ホールにて聖霊降臨祝賀会が開催されました。ボクダン神父様手作りのポーランドのお菓子「ピェルニク」、ヨセフ会恒例の特製焼きそばをはじめ、フィリピングループ、ベトナムグループ、マリア会から彩り豊かなお料理が並び、会場は和やかな雰囲気になりました。約180名の方が参加され、聖霊降臨の喜びをともに分かち合うひとときとなりました。



{ 今後の予定 }



第6回地区集会
6月7日(日)より開始

6月7日より毎週日曜日11時45分から、2地区ずつ地区集会を開催します。テーマは、「大聖堂の改修について」です。皆さまのご参加をお待ちしております。

6月 7日(日)	西東京・杉並南
6月14日(日)	世田谷・武蔵野西
6月21日(日)	三鷹西・練馬
6月28日(日)	三鷹東・小金井
7月 5日(日)	杉並北・武蔵野東

お知らせ

主日のミサ Sunday Mass

曜日	言語など	時間
土曜日 Saturday	日本語 (Japanese)	17:00
日曜日 Sunday	日本語 (Japanese)	9:00 10:30 17:00
第一日曜日 1st Sunday	English (英語)	14:00
第二日曜日 Chúa Nhật thứ hai	Tiếng Việt (ベトナム語)	14:00
第三日曜日 3rd Sunday	Tagalog (タガログ語)	14:00
第五日曜日 5th Sunday	International Mass (国際ミサ)	10:30

週日のミサ Weekday Mass

曜日	時間
月、火、水曜日 / Mon, Tue, Wed	6:45
木曜日 / Thu	18:30
金、土曜日 / Fri, Sat	10:30

カトリック吉祥寺教会の講座

曜日	時間	講座名	担当者	場所	対象者 / 内容
火	10:00 毎週 (月の第1火休み)	聖書の朗読と分かち合い	フリッツ神父	小ホール	信者、一般の方 / 新約聖書
	11:00 毎週 (月の第1火休み)	新約聖書入門	ボクダン神父	中ホール	信者 / マタイの福音書
	15:00 毎週 (月の第1火休み)	典礼と秘跡	テレンシオ神父	中ホール	信者 / 典礼と秘跡について
水	11:00 毎週 (月の第1水休み)	聖書入門	アナンシー助祭	中ホール	信者 / 聖書に関する教会の教え
木	10:00 毎週 (月の第1木休み)	Bible reading and sharing	Fr. Frytz	小ホール	Intended audience: faithful, general public Content: The New Testament
	11:00 毎週 (月の第1木休み)	恩恵の架け橋聖母マリア	テレンシオ神父	中ホール	信者 / 父である神は、聖母マリアを通してどのように働くかについて
	19:00 毎週 (月の第1木休み)	キリスト教基礎	ボクダン神父	中ホール	一般の方、洗礼・堅信の準備をする方、信者 / カトリック教会の基本的な教え
土	11:00 毎週 (月の第1土休み)	キリスト教基礎	ボクダン神父	中ホール	一般の方、洗礼・堅信の準備をする方、信者 / カトリック教会の基本的な教え

- 洗礼を希望している方、キリスト教に興味をお持ちの方、どうぞご参加ください。
- 受洗後のフォローアップのため、また、聖書・教理の学びを深めるために信徒の方もご参加ください。
- 受講料は必要ありません。 ● 国民の祝日にはすべての講座は休講となります。



吉祥寺教会 公式 LINE

週に一度、主任司祭より福音のメッセージと教会からのお知らせ配信されます。ぜひご登録ください。

カトリック吉祥寺教会 〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-7-8 Tel.0422-44-0181 Fax.0422-44-0180
維持献金 振込口座 郵便振替口座番号:00120-1-6084 カトリック吉祥寺教会
事務室 受付時間 月曜日 休 / 火～金 10:00～15:00 / 土 10:00～17:00 / 日 9:00～15:00

<https://kichijoji-catholic.org/>

